様式第三十三号の二を次のように改める。

■　様式第33号の2（第101条の2の11、第101条の2の11の2関係）（第1面）

教育訓練給付金支給申請書

帳票種別 1 5 5 0 1

1. 個人番号

● 第２面の注意をよくお読みください。
● 支給申請期間は、受講修了日の翌日から1ヵ月以内です。

2. 被保険者番号　□□□□－□□□□□□－□

3. 姓（漢字）

4. 名（漢字）

5. フリガナ（カタカナ）

6. 生年月日　□－□□年□□月□□日　（2 大正　3 昭和　4 平成）

7. 指定番号　□□□□□－□□□□□□－□

教育訓練施設の名称

教育訓練講座名

8. 受講開始年月日（基準日）　4－□□年□□月□□日

9. 受講修了年月日　4－□□年□□月□□日

10. 教育訓練経費　□□,□□□,□□□円

キャリアコンサルタントの名称

11. キャリアコンサルティングを受けた年月日　4－□□年□□月□□日

12. キャリアコンサルティングの費用　□□,□□□,□□□円

13. 郵便番号　□□□－□□□□

教育訓練講座の受講をあっせんした販売代理店等及び販売員の名称

（販売代理店等）　（販売員）

14. 住所（漢字）※市・区・郡及び町村名

住所（漢字）※丁目・番地

住所（漢字）※アパート、マンション名等

（この用紙は、このまま機械で処理しますので、汚さないようにしてください。）

※公共職業安定所記載欄

15. 決定年月日　4－□□年□□月□□日

16. 未支給区分　□（空欄 未支給以外　1 未支給）

17. 支払区分　□

18. 金融機関・店舗コード　□□□□□□□－　口座番号　□□□□□□□

特定一般区分　□（空欄 一般　1 特定）

雇用保険法施行規則第101条の2の11又は第101条の2の11の2の規定により、
上記のとおり教育訓練給付金の支給を申請します。

電話番号

申請者

平成　年　月　日　公共職業安定所長　殿　氏名　印

払渡希望金融機関指定届

払渡希望金融機関	フリガナ		金融機関コード	店舗コード	金融機関による確認印
	名称	本店・支店			
	銀行等（ゆうちょ銀行以外）	口座番号	（普通）		
	ゆうちょ銀行	記号番号	（総合）　－		

◆　金融機関へのお願い

雇用保険の失業等給付を受給者の金融機関口座へ迅速かつ正確に振り込むため、次のことについて御協力をお願いします。

1. 上記の記載事項のうち「申請者氏名」欄、「名称」欄及び「銀行等（ゆうちょ銀行以外）」の「口座番号」欄（「ゆうちょ銀行」の「記号番号」欄）を確認した上、「金融機関による確認印」欄に貴金融機関確認印を押印してください。
2. 金融機関コード及び店舗コードを記入してください（ゆうちょ銀行の場合を除く。）。

備考		※処理欄									
		決定年月日	平成　年　月　日								
		支給決定額	円								
		不支給理由									
		通知年月日	平成　年　月　日								
		修了証明書		領収書		本人・住所		運・健・出・印	被保険者証		本・代・郵

※

所長		次長		課長		係長		係		操作者	

2019.10 ■